

平成 18 年度下半期財政状況について

1 全会計

予算現額は全会計で 181 億 2,183 万円となり、昨年（176 億 6,152 万円）と比較して 4 億 6,031 万円の増額となりました。

歳入の収入済額は、上半期、下半期合わせて 151 億 5,689 万円で、去年同期（152 億 3,994 万円）と比較して 8,305 万円の減額となりました。収入割合は予算現額に対し 83.6%（去年同期 86.3%）と 2.7 ポイントの減となっています。

一方、歳出の支出済額は、上半期、下半期合わせて 151 億 2,293 万円で、去年同期（153 億 6,615 万円）と比較して 2 億 4,322 万円の減額となり、支出割合でも予算現額に対し 83.5%（去年同期 87.0%）と 3.6 ポイント減少となっています。

新幹線跨線橋改良事業の繰越明許を行っているため、歳入、歳出共に予算額に対する執行の比率の低下に影響しています。

収支差引額では、一般会計を除いたすべての会計で、3 月 31 日現在の収入済額が支出済額を下回りましたが、総計では 3,396 万円のプラス収支となりました。しかし、依然として資金計画上大変困難な傾向が続いていることに変わりない状況と言えます。

以下、会計別に執行状況で見た主な増減経費を報告します。

2 一般会計

歳入は、去年同期と比較すると予算現額で 1 億 4,945 万円の増額ですが、収入済額で 1 億 6,717 万円の減額、収入割合では 3.7 ポイントの減となっています。減額のもの主なものは、町税（1 億 2,029 万円減）、地方交付税（1 億 5,498 万円減）、国庫支出金（4,704 万円減）、繰越金（8,113 万円減）、町債（1 億 1,230 万円減）です。一方増額となった主なものは、地方譲与税（6,003 万円増）、寄附金（7,317 万円増）、繰入金（1 億 5,287 万円増）です。歳入の根幹である町税においては、景気回復のめざましい大都市に比べ、長引く不況の影響から未だ抜けきれず、その確保には大変厳しい状況が続いています。

歳出では、去年同期と比較して支出済額で 1,411 万円の減額、支出割合でも 1.7% の減少となっています。主なものは、民生費（5,726 万円減）、土木費（7,912 万円減）、公債費（1 億 4,530 万円減）です。一方で増額となっているものは、平成 19 年度が骨格予算となったことから、財政調整基金積立額の増加により総務費（1 億 1,605 万円増）、小学校校舎等耐震化事業により教育費（1 億 6,643 万円増）が挙げ

られます。

3 国民健康保険事業特別会計

歳入では、収入済額において1億2,645万円の増額、収入割合では3.6ポイントの減となっています。増額の主なものは、料金改定により保険料(5,116万円増)、療養給付費交付金(7,760万円増)、共同事業交付金(9,700万円増)等です。一方、減額しているものは、国庫支出金(1億399万円減)等です。

歳出においては、支出済額で8,127万円の増額、支出割合では5.0ポイントの減となっています。増額の主なものは、保険給付費(1億2,089万円増)で、4年連続して億単位での増額となっており、給付費の負担増大が深刻になっています。また、制度の創設に伴い、保険財政共同安定化事業拠出金が設定されたことにより、共同事業拠出金(1億2,288万円増)が大きな要因になっています。一方、減額となった主なものは、老人保健拠出金(1億5,046万円減)となっております。

4 吉浜財産区特別会計

吉浜財産区は設立後50年を経て、環境の変遷により平成18年度11月28日をもって町に移管されましたが、収入済額で839万円の減額、収入割合でも44.1ポイントの減となっております。これは県支出金の収入済額が753万円の減で、昨年同様に比べ109.0ポイントも減少していることが要因となっております。

歳出では、支出済額で503万円の増額、支出割合では28.6ポイントの増加となっております。

5 下水道事業特別会計

歳入では、予算現額で5,122万円の増額ですが、収入済額は3,037万円の減額となっており、収入割合でも3.9ポイントの減少となっています。減額の主なものは町債(2億8,950万円減)ですが、これは昨年度下水道事業債の借換えとして2億7,950万円を歳入歳出双方に予算計上し、執行したことが要因となっており、実質的な減額ではありません。一方増額の主なものは分担金・負担金(6,100万円増)、浄水センター建設費に伴う国庫支出金(1億9,255万円増)となっております。

歳出でも、支出済額で2億656万円の減、支出割合でも14.1ポイントの額少で、主なものは、前述のとおり下水道事業債の借換えによる公債費(3億404万円減)です。

6 老人保健医療特別会計

歳入では、収入済額で4,255万円の減額、収入割合も2.5ポイント減少しました。減額の主なものは、支払基金交付金(6,891万円減)です。

歳出は支出済額で3,407万円の減額、支出割合では2.2ポイント減となっています。減額の主な要因は医療諸費(6,062万円減)です。昨年度に引き続き繰上充用を行うこととなりました。更に健全な事業運営を行う必要があります。

7 介護保険事業特別会計

平成12年度から導入された介護保険事業については、歳入では収入済額で4,417万円の増額となっております。増額の主なものは三年に一度の料金改定による保険料(6,751万円増) 県支出金(4,801万円増)です。一方減額の主なものは、国庫支出金(4,569万円減) 繰越金(2,907万円減)となっています。

歳出では支出済額で4,203万円の増額、支出割合では0.6ポイントの減少となり、主なものは保険給付費(5,245万円増) 地域支援事業費(1,986万円増)です。一方減額の主なものは、総務費(1,707万円減) 諸支出金(1,898万円減)となっています。

8 介護サービスセンター事業特別会計

平成17年4月から新たに設置した介護サービスセンター事業特別会計は、歳入では収入済額で519万円の減額。歳出では支出済額で703万円の減額となっています。

9 公共用地先行取得事業特別会計

温泉場地区に住民や観光客の緊急避難場所を兼ね備えた公園整備するため、用地の取得を目的とし、平成18年3月から新たに設置した公共用地先行取得事業特別会計は、地方債の償還に係る経理を行うためのものですが、本年度は元金償還が据え置かれておりますので、歳入歳出共に229万円の予算となっています。

なお、この財政状況は、5月1日に告示し、「広報ゆがわら」6月号に平易な内容にして掲載します。

平成18年度湯河原町財政状況 (平成19年3月31日現在)

1 歳入歳出予算

(単位:万円)

会計名	当初予算額	繰越事業費	専決	6月 補正予算	9月 補正予算	12月 補正予算	3月 補正予算			予算現額	備考
1 一般会計	796,700			6,019	23,032	3,339	382			828,708	
2 国民健康保険事業特別会計	322,800				18,193	17,717	1,446			360,156	
3 吉浜別産区計	1,500			304						1,804	
4 下水道事業特別会計	179,300					162	597			178,541	
5 老人保健医療特別会計	245,500		3,293			25,152				273,945	
6 介護保険事業特別会計	166,380				1,751	26	817			167,340	
7 介護サービスセンター事業特別会計	1,460									1,460	
8 公用地先行取得事業特別会計	280						51			229	
計	1,713,920	0	3,293	6,323	42,976	46,072	401	0	0	1,812,183	

2 会計別予算の収入支出の状況

(単位:万円)

会計名	予算現額 (A)	収入済額		支出済額		差引額 (B-C)	構成比 (%)	備考
		金額(B)	比率(B/A)	金額(C)	比率(C/A)			
1 一般会計	828,708	720,815	87.0%	674,281	81.4%	46,534	45.7	
2 国民健康保険事業特別会計	360,156	305,138	84.7%	306,388	85.1%	1,250	19.9	
3 吉浜別産区計	1,804	1,087	60.3%	1,087	60.3%	0	0.1	
4 下水道事業特別会計	178,541	126,831	71.0%	133,674	74.9%	6,843	9.9	
5 老人保健医療特別会計	273,945	228,806	83.5%	244,849	89.4%	16,043	15.1	
6 介護保険事業特別会計	167,340	132,728	79.3%	150,417	89.9%	17,689	9.2	
7 介護サービスセンター事業特別会計	1,460	284	19.5%	1,368	93.7%	1,084	0.1	
8 公用地先行取得事業特別会計	229	0	0.0%	229	100.0%	229	0.0	
計	1,812,183	1,515,689	83.6%	1,512,293	83.5%	3,396	100.00	

平成18年度湯河原町財政状況 (平成19年3月31日現在)

1 歳入歳出予算

(単位:万円)

会計名	当初予算額	繰越事業費	専決	6月 補正予算	9月 補正予算	12月 補正予算	3月 補正予算			予算現額	備考
1 一般会計	796,700			6,019	23,032	3,339	382			828,708	
2 国民健康保険事業特別会計	322,800				18,193	17,717	1,446			360,156	
3 吉浜財産区会計	1,500			304						1,804	
4 下水道事業特別会計	179,300					162	597			178,541	
5 老人保健医療特別会計	245,500		3,293			25,152				273,945	
6 介護保険事業特別会計	166,380				1,751	26	817			167,340	
7 介護サービスセンター事業特別会計	1,460									1,460	
8 公用地先行取得事業特別会計	280						51			229	
計	1,713,920	0	3,293	6,323	42,976	46,072	401	0	0	1,812,183	

2 会計別予算の収入支出の状況

(単位:万円)

会計名	予算現額 (A)	収入済額		支出済額		差引額 (B-C)	構成比 (%)	備考
		金額(B)	比率(B/A)	金額(C)	比率(C/A)			
1 一般会計	828,708	720,815	87.0%	674,281	81.4%	46,534	45.7	
2 国民健康保険事業特別会計	360,156	305,138	84.7%	306,388	85.1%	1,250	19.9	
3 吉浜財産区会計	1,804	1,087	60.3%	1,087	60.3%	0	0.1	
4 下水道事業特別会計	178,541	126,831	71.0%	133,674	74.9%	6,843	9.9	
5 老人保健医療特別会計	273,945	228,806	83.5%	244,849	89.4%	16,043	15.1	
6 介護保険事業特別会計	167,340	132,728	79.3%	150,417	89.9%	17,689	9.2	
7 介護サービスセンター事業特別会計	1,460	284	19.5%	1,368	93.7%	1,084	0.1	
8 公用地先行取得事業特別会計	229	0	0.0%	229	100.0%	229	0.0	
計	1,812,183	1,515,689	83.6%	1,512,293	83.5%	3,396	100.00	

一般会計歳入歳出予算執行状況

1 歳 入

(単位:万円)

科 目	予算現額 (A)	収 入 済 額			収入割合 (B) / (A)
		4月1日から 9月30日まで	10月1日から 3月31日まで	計 (B)	
1 町 税	403,410	242,867	147,497	390,364	96.8%
2 地 方 譲 与 税	26,100	11,823	12,824	24,647	94.4%
3 利 子 割 交 付 金	1,600	429	621	1,050	65.6%
20 配 当 割 交 付 金	900	503	798	1,301	144.6%
21 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	900	5	1,275	1,280	142.2%
4 地 方 消 費 税 交 付 金	25,500	15,566	11,032	26,598	104.3%
5 ゴ ル フ 場 利 用 税 金 交 付	1,200	534	808	1,342	111.8%
6 自 動 車 取 得 税 金 交 付	9,000	2,893	6,496	9,389	104.3%
7 地 方 特 例 交 付 金	7,732	7,732	0	7,732	100.0%
8 地 方 交 付 税	74,633	51,144	24,681	75,825	101.6%
9 交 通 安 全 対 策 金 特 別 交 付 金	650	399	226	625	96.2%
10 分 担 金 及 び 負 担 金	32,190	16,455	16,286	32,741	101.7%
11 使 用 料 及 び 手 数 料	24,498	10,852	11,203	22,055	90.0%
12 国 庫 支 出 金	32,951	3,712	12,526	16,238	49.3%
13 県 支 出 金	42,131	6,104	21,139	27,243	64.7%
14 財 産 収 入	11,262	714	9,418	10,132	90.0%
15 寄 附 金	9,404	7,670	1,656	9,326	99.2%
16 繰 入 金	21,010	5,000	16,038	21,038	100.1%
17 繰 越 金	24,984	24,984	0	24,984	100.0%
18 諸 収 入	10,213	1,933	8,182	10,115	99.0%
19 町 債	68,440	0	6,790	6,790	9.9%

計	828,708	411,319	309,496	720,815	87.0%
---	---------	---------	---------	---------	-------

$$\text{町 民 一 人 当 り の 町 税 負 担 額} = \frac{(\text{町税予算現額})}{(3月31日現在の人口)} = \frac{4,034,102,000 \text{ 円}}{28,105 \text{ 人}} = 143,537 \text{ 円}$$

2 歳 出

(単位:万円)

科 目	予算現額 (A)	支 出 済 額			支出割合 (B)/(A)
		4月1日から 9月30日まで	10月1日から 3月31日まで	計 (B)	
1 議 会 費	13,928	6,909	6,764	13,673	98.2%
2 総 務 費	125,831	52,346	67,591	119,937	95.3%
3 民 生 費	175,232	49,587	47,561	97,148	55.4%
4 衛 生 費	85,258	39,240	42,892	82,132	96.3%
5 農林水産業費	18,149	3,922	9,803	13,725	75.6%
6 観 光 商 工 費	40,653	22,564	16,477	39,041	96.0%
7 土 木 費	106,577	42,853	30,120	72,973	68.5%
8 消 防 費	76,193	32,562	39,519	72,081	94.6%
9 教 育 費	91,866	35,322	53,449	88,771	96.6%
10 災 害 復 旧 費	20	0	0	0	0.0%
11 公 債 費	91,769	24,415	50,385	74,800	81.5%
12 予 備 費	3,232	0	0	0	0.0%
計	828,708	309,720	364,561	674,281	81.4%

(単位:円)

町民一人当りの予算額

(平成19年3月31日現在の人口

28,105 人)

議 会 費	4,956	農 林 水 産 業 費	6,458	教 育 費	32,687
総 務 費	44,772	観 光 商 工 費	14,465	公 債 費	32,652
民 生 費	62,349	土 木 費	37,921	そ の 他	1,157
衛 生 費	30,335	消 防 費	27,110	合 計	294,861

* 各費目で端数処理をしているため、和は合計と一致しません。

町債現在高状況

(単位:万円)

会計名	区分	平成18年9月30日	平成18年10月1日から 平成19年3月31日まで		平成19年3月31日 現在高	
		現在高(A)	借入額(B)	償還額(C)	(A)+(B)-(C)	構成比
一般会計	総務債	20,624		1,263	19,361	1.5%
	民生債	39,342		1,604	37,738	2.9%
	衛生債	30,499		1,879	28,620	2.2%
	農林水産業債	27,029		2,065	24,964	1.9%
	観光商工債	23,218		2,458	20,760	1.6%
	土木債	269,748	680	24,076	246,352	18.8%
	消防債	4,720	2,910	606	7,024	0.5%
	教育債	96,451	3,200	10,897	88,754	6.7%
	災害復旧債	3,152		211	2,941	0.2%
	特例地方債	277,033		7,379	269,654	20.5%
	小計	791,816	6,790	52,438	746,168	56.8%
公共用地先行取得事業特別会計	公共用地先行取得事業債	11,190	0	0	11,190	0.9%
下水道事業特別会計	下水道事業債	579,303	0	24,097	555,206	42.3%
合計		1,382,309	6,790	76,535	1,312,564	100.0%

* 公営企業会計(水道事業会計、温泉事業会計)は含みません。

基金現在高状況

(単位:万円)

会計名	基金名	平成18年9月30日 現在高 (A)	平成18年10月1日から 平成19年3月31日まで		平成19年3月31日 現在高		
			積立額 (B)	取崩し額 (C)	(A) + (B) - (C)	構成比	
一般会計	財政調整基金	9,445	9,708	0	19,153	29.8%	
	開発対策基金	10,000	0	0	10,000	15.6%	
	育英奨学基金	480	0	0	480	0.8%	
	青木ヨシ顕彰 育英奨学基金	2,000	0	0	2,000	3.1%	
	日本ジャンボ一樹創業 記念育英奨学基金	1,000	0	0	1,000	1.6%	
	鈴木光太郎顕彰 社会福祉基金	1,000	0	0	1,000	1.6%	
	社会福祉基金	483	109	0	592	0.9%	
	豊かな環境 づくり基金	142	30	0	172	0.3%	
	町債管理基金	240	0	0	240	0.4%	
	教育文化施設 建設基金	127	50	0	177	0.3%	
	公共公益施設 整備基金	4,201	3,774	591	7,384	11.5%	
	梅基金	135	0	0	135	0.2%	
		小計	29,253	13,671	591	42,333	65.8%
	国民健康保険事業 特別会計	国民健康保険 運営準備基金	8,792	3	8,700	95	0.2%
吉浜財産区特別会計	吉浜財産区 財政調整基金	15,000	0	15,000	0	0.0%	
下水道事業特別会計	公共下水道事業 対策基金	20,000	0	0	20,000	31.1%	
介護保険事業 特別会計	介護保険円滑 導入基金	0	0	0	0	0.0%	
	介護給付費 準備基金	1,900	0	0	1,900	3.0%	
	小計	1,900	0	0	1,900	3.0%	
合計		74,945	13,674	24,291	64,328	100.0%	